

Les Vents Français

レ・ヴァン・フランセ

エマニュエル・パユ
(フルート)
Emmanuel Pahud (flute)

ポール・メイエ
(クラリネット)
Paul Meyer (clarinet)

ジルベール・オダン
(バスーン)
Gilbert Audin (basson)

エリック・ル・サージュ
(ピアノ)
Éric Le Sage (piano)

ラドヴァン・ヴラトコヴィチ
(ホルン)
Radovan Vlatković (horn)

フランソワ・ルルー
(オーボエ)
François Leleux (oboe)



©Warner Classics

心震える、体震える

世界最高峰の管楽アンサンブル、奇跡のサウンド

2026年 **11月21日[土]** 14:00開演 (13:30開場)

三鷹市芸術文化センター風のホール 三鷹市上連雀6-12-14

チケット発売日 マークル会員 2026年6月9日[火] / 一般 6月12日[金]

料金(全席指定) マークル会員 S席6,300円・A席5,400円

一般 S席7,000円・A席6,000円

U-23 (23歳以下/A席限定) 4,500円

*U-23利用の中学生以上の方は、入場の際に身分証明書のご提示をお願いします。

*風のホールは2階席へのエレベーターがございません。階段でのご案内となります。

プレイガイド

●三鷹市芸術文化センター

*発売初日は以下の方法で午前10時から発売を開始し、窓口販売はございません。

電話予約 チケットカウンター **0422-47-5122**

[10:00-19:00 / 月曜休館・月曜が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館]

インターネット予約 <https://mitaka-art.jp/ticket>

*事前登録(無料)が必要となります。*携帯電話からの場合、座席は自動採番です。

●イープラス <https://eplus.jp>

主催・お問い合わせ

公益財団法人 三鷹市スポーツと文化財団

0422-47-5122

Program

プーランク: 三重奏曲 FP43

F. Poulenc: Trio for oboe, basson and piano FP43

エスケーシュ: メカニック・ソング

T. Escaich: Mecanic Song for piano and wind quintet

タファネル: 木管五重奏曲

P. Taffanel: Quintet for flute, oboe, clarinet, horn and basson

モーツァルト: ピアノと管楽器のための五重奏曲 変ホ長調 K.452

W. A. Mozart: Quintet for Piano and Winds in E flat major, K.452

コネツソン: テクノ・パレード

G. Connesson: Techno-Parade

プーランク: 六重奏曲 FP100

F. Poulenc: Sextet for piano and wind quintet FP100

関連プログラム 公開リハーサル 詳しくは裏面へ→



公益財団法人 三鷹市スポーツと文化財団
Mitaka City Sports and Culture Foundation

Les Vents Français



Eric Le Sage

Gilbert Audin

Radovan Vlatković

Emmanuel Pahud

Paul Meyer

François Leleux

© wildundleise.de Georg Thum 2014

世界を代表する管楽アンサンブル《レ・ヴァン・フランセ》が、三鷹市芸術文化センター・風のホールに再び登場します。パユ、ルルー、メイエ、オダン、ヴラトコヴィチ、ル・サージュという6人の名手によるアンサンブルは、圧倒的な技巧と華麗さで、あらゆる音楽様式を自在に描き出します。

2002年の初来日以来、風のホールとの縁は深く、今回で通算10回目。室内楽に最適なホールの響きと相まって、名手たちの演奏は耳元で奏でられるかのような親密さと臨場感に包まれ、音楽の細部まで豊かに伝わる格別のひとときを届けます。

本公演では、モーツァルトを軸に、フランス音楽の過去と現在がダイナミックに交錯。タファネルの作品に象徴される19世紀フランスの洗練された書法から、プーランクの洒落なユーモアと歌心、エスケージュやコネッソンに代表される現代作品の鋭いリズムとエネルギーまでが一つの流れとして描かれ、圧倒的な推進力で展開されます。

軽やかな洒落さと機知、超絶技巧が生む華麗なアンサンブル。あらゆるスタイルを自在に行き来する柔軟性と圧倒的なエネルギー。レ・ヴァン・フランセの音楽は、室内楽の枠を超えた、格別のステージ体験です。風のホールで、世界の名手たちが創り出す音楽の奇跡をぜひご体感ください。

レ・ヴァン・フランセ Les Vents Français

国際的に活躍するトップクラスのソリストが集まったフランスのエスプリを受け継ぐ木管アンサンブル。演奏される機会の少ない名曲の紹介、最高の奏者で最高の演奏を心がけており、アンサンブルでも個人の輝きを見せるというフランスの伝統を重んじている。小さな編成から大きなアンサンブルまでレパートリーによってメンバーや編成も変わる。

メンバーが参加し制作されたプーランクの室内楽全集のCDは1999年のプーランク・イヤールに発売されると同時に絶賛を浴び、日本では第37回音楽之友社「レコード・アカデミー大賞」を受賞。以来、RCA Red Sealより「セクスチューオール〜フランス近代管楽のエスプリ」、ユニバーサルミュージックから発売された「フランスの風〜ザ・ベスト・クインテット」は第50回レコード・アカデミー賞大賞銀賞を受賞。また「管楽器とピアノ〜レ・ヴァン・フランセの真髄」「ベートーヴェン：管楽器とピアノのための作品集」「コンチェルトンテ!」「モダニスト」「ロマンティック」「ヒンデミット：管楽器のためのソナタ集」がワーナー・クラシックスから発売されている。アンサンブルとしての初来日は2002年。NHKテレビでもその演奏会の模様は流れ、予想をはるかに超えるあまりの完璧な演奏は聴衆に衝撃を与えた。以降、定期的に来日し、ファンを魅了し続けている。

エマニュエル・パユ (フルート) Emmanuel Pahud (flute)

人気と実力の双方を兼ね備えたフルート界のスター。1970年ジュネーヴ生まれ。ピネ、ブリュネル、グラス、ドゥポスト、マリオン、アルト、ニコレらに学ぶ。89年ドゥイーン、神戸、92年にジュネーヴ国際コンクールで優勝。93年ベルリン・フィル首席奏者に就任。以来ソリストとしても世界各地で活躍し、ワーナー・クラシックス専属アーティストとして50枚以上のアルバムをリリースしている。深い音楽性と、自然で色彩豊かな音色が絶賛を博している。2009年フランス芸術文化勲章「シュヴァリエ」受章。24年レオニー・ソニング音楽賞受賞。

フランソワ・ルルー (オーボエ) François Leleux (oboe)

繊細で優美な音色と信じ難いテクニックで、オーボエ界のスターとして活躍。1991年にミュンヘン国際音楽コンクールで優勝し、一躍国際的注目を集める。その他トゥーロン国際コンクールでも第1位を受賞。18歳でパリ・オペラ座管の第1オーボエ奏者に、21歳でバイエルン放響の首席オーボエ奏者に抜擢。現在はソリストとして世界各地で活躍のほか、指揮者としても幅広く活動し、溢れんばかりの熱意と活力を持つことで知られる。

ポール・メイエ (クラリネット) Paul Meyer (clarinet)

名実共に世界のトップに立つクラリネット奏者。1965年アルザス生まれ。13歳でソリストとしてデビュー。19歳でカーネギーホールにデビュー以来、世界有数のソロ・クラリネット奏者として全世界で活躍。完璧な技術と品のある豊かな音色を持つ天才奏者としてベリオ、ペンデレツキ他数多くの作曲家達から曲を捧げられ初演も多い。近年では指揮者としても活躍。2020/21シーズンからはマンハイム管弦楽団の首席指揮者を務めている。東京フィルハーモニー交響楽団や韓国室内管弦楽団などのオーケストラも指揮している。デンオン、ドイツ・グラモフォン、BMGファンハウス他多数のレーベルより数多くのCDが発売されている。

ラドヴァン・ヴラトコヴィチ (ホルン) Radovan Vlatković (horn)

現代最高のホルン奏者のひとり。1962年ザグレブ生まれ。82年弱冠20歳でベルリン・ドイツ響の首席奏者に就任。83年難関ミュンヘン国際ARDコンクール・ホルン部門14年ぶりの第1位を獲得。84年ザルツブルク音楽祭にデビュー。以来、世界中でソリスト、室内楽奏者として活躍。レパートリーはバロックから現代まで幅広く、また多くの作品の初演も行っている。98年よりザルツブルク・モーツァルテウム、2000年よりマドリッドのクイーン・ソフィア音楽大学教授。

ジルベール・オダン (バソーン) Gilbert Audin (basson)

フランス式バソンの第一人者。パリ高等音楽院に入学し、バソーンをモリス・アラールに、室内楽をクリスティアン・ラルデに学ぶ。同音楽院にてソーンと室内楽で一等賞を得る。1974年ジュネーヴ国際コンクール第2位(1位なし)、75年ミュンヘン国際ARD音楽コンクール第3位を受賞した後、80年ジュネーヴ国際コンクール、82年トゥーロン国際コンクールの両コンクールで第1位を受賞。フランス国立パリ高等音楽院教授。

エリック・ル・サージュ (ピアノ) Éric Le Sage (piano)

1964年南仏エクサン・プロヴァンス生まれ。パリ高等音楽院を経て、ロンドンでマリア・クルチオに師事。85年ボルト国際コンクール第1位。89年ロベルト・シューマン国際コンクール第1位、およびリース国際コンクール第3位。ソリスト、室内楽奏者として活躍。Alphaレーベル他よりCDが多数発売されている。メイエ、パユとサロン・ド・プロヴァンス音楽祭を主宰。古典から現代まで作品の核心に触れる深い解釈とフレンチ・ピアノリズムを継承する演奏で高い評価を受けている。フライブルク音楽大学教授。

関連プログラム レ・ヴァン・フランセ 公開リハーサル

開演前のリハーサルの一部を公開します。
極上のアンサンブルが生まれる瞬間を体感できる、
またとないチャンスです。奮ってご応募ください。

11月21日[土] 12:00-13:00
*公開時間が短くなる場合がございます。
三鷹市芸術文化センター 風のホール

対象 本公演のチケット持参の友の会会員の方またはU-23 (23歳以下)の方
定員 20人
申込方法 右の二次元コードからお申し込みください。*申込はお一人様1回のみ
申込締切 10月25日[日] 12:00 *申込多数の場合は抽選



@MusicMitaka (公財)三鷹市スポーツと文化財団・音楽部門の公式X(旧Twitter)です。ぜひこの機会に「フォロー」をお願いします!

ご予約後、チケット代金の郵便振込ができます。

口座番号：(ゆうちょ銀行) 00190-5-569156
加入者名：三鷹市芸術文化センター

*払込取扱票の通信欄に(予約番号)をご記入ください。

*普通郵便の場合110円、簡易書留ご希望の場合460円を加算してお振込みください。
*振込手数料はお客様のご負担になります。
*お振込み後、10日程度でチケットをお届けします。

託児あり 本公演には託児サービスがございます。
対象：公演当日1歳〜未就学児 定員：10人(要予約)
料金：お子様一人につき500円(当日払い)
お申込み：2026年11月7日[土]までに、お電話または、右の二次元コードからお申し込みください。
株式会社 明日香 Tel: 0120-165-115
(電話受付：月曜～金曜 9:00-17:00) ▲予約フォーム

財団友の会「**マークル**」会員募集中!!
一般発売日より前に
会員先行予約があります。 **MARCL**
*年会費2,000円
*チケットの優先予約・割引(1公演2枚まで)、ポイントの還元(ご利用額の5%)情報誌の送付、チケットの無料送付(口座会員のみに)。



*公演の内容等は、やむを得ず変更となる場合がございます。*公演中止の場合を除き、一度購入されたチケットの払戻し、交換はできませんので、何卒ご了承ください。*チケットの販売は、いかなる場合にも固くお断りします。
*未就学のお子様は入場できません。また、危険防止のため、小学生のお子様は、2階正面席最前列はご遠慮ください。*2階席へのエレベーターはございません。階段をご利用ください。*お車でのご来館はご遠慮願います。